

大甕小学校通信

令和4年10月13日(木) 文責：校長 佐藤 伸洋



読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋… 様々ですが“実りの秋”に目を向けて。

朝夕はだいぶ涼しくなり、日中はさわやかな空気を肌で感じます。

さて、10月中旬、心地よい秋の季節の中、学習に、生活に、運動に、さらには、遊びに…と、生き生きと活動する子どもたちの姿がまぶしく目に映ります。明日は音楽祭(5年生)、来週末には学習発表会を控え、子どもたちは、自分のめあて達成に向けて努力を重ね、よりよい発表を目指して懸命に練習に励んでいます。「行事を契機に育つ」「行事への取組を通して育つ」「行事だからこそ育つ(行事でしか育たない)」等、様々な捉え方ができますが、**子どもたち同士の連携・協働**を促しながら発表等を創り上げ、**実り大きく、豊かに成長(変容)**できるよう、力を尽くしてまいります。ご家族の皆様のご理解と御協力を、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

●本号では、「特設ふるさとクラブ(法螺貝演奏)結団式・練習」「学習発表会(おおみかフェスタ)の実施方法」「第38回芸術文化祭における児童作品の作品展」について、お知らせいたします。

※ 日々の教育活動は、大甕小学校ホームページ(南相馬市ポータルサイト)に掲載中です。

特設ふるさとクラブ(法螺貝演奏)結団式等について

●コロナ禍の状況により、令和2・3年度において、指導の先生をお招きしての活動は休止していました。この間子どもたちは、雨天時の昼休み時間等に自主練習を重ねてきたところ。状況も落ち着きを見せていたことから、先週10月6日(木)相馬野馬追祭・法螺貝経験者の**木幡 忠義 様**を指導の先生としてお招きし、令和4年度特設ふるさとクラブ結団式を次の内容で行いました。

- (1) はじめの言葉
- (2) 校長先生の話、指導者の紹介
- (3) クラブ員の自己紹介
- (4) 組織確認とクラブ長挨拶
- (5) 今後の活動予定・諸連絡
- (6) おわりの言葉

●結団式及び記念写真撮影後には、第1回練習を行いました。10月中には第2・3・4回練習(木曜日16:00~16:30)を予定しています。

●現在のクラブ員数は、6年生6名、5年生2名、計8名です。※ 法螺貝数は「12」であり、これまでに御寄贈いただいたものです。

●今後の活動(練習や発表を含む)やクラブ員の募集等、詳細については、コロナ禍の状況に応じて検討を重ねていきます。

例) R5以降 運動会「神旗争奪戦における法螺貝演奏」、R5以降 学習発表会「演目としての法螺貝演奏」、R4結団式・練習以降 行事集会等の機会を利用した練習成果発表会 等



学習発表会「おおみかフェスタ」の実施方法について

●次の枠内のおりお知らせしていましたが、追記いたしますので内容を御確認ください。

令和3年度は、ふくしま教育の日（11月1日）・ふくしま教育週間（11月1日～7日）に近い10月30日（土）に「音楽学習発表会」＜音楽室・体育館＞として実施しました。

令和4年度は、**10月22日（土）「おおみかフェスタ（仮称）」＜体育館＞**として、演目は各学年の計画による20分以内の発表（準備と後片付けを含む。）を予定しています。児童は、予行日には相互鑑賞（体育館にて直接鑑賞）、発表会当日には動画配信による教室での間接鑑賞を考えています。**保護者の皆様の観覧は、各家庭2名以内、パイプ椅子準備、撮影場所の設置、入替なし（全学年観覧可能）**と考えています。令和元年度の実施方法や形態を基にしつつ、令和5年度の実施方法や形態につないでいきます。
※詳細は後日お知らせいたします。（令和4年度「学校だよりNo.8」8月23日付 より）

□その1 体育館内外の入替は行いませんが、お子様の学年発表の際には前方の座席へ、終了後には後方の座席へ移動できるようにいたします。（前方に50席確保、誘導の声かけ）

□その2 “子どもたちが精一杯活動する表情や姿を是非御覧いただきたい、声を届けたい”という方針のもと、**当日はマスク未着用での発表**といたします。**衣装を着用したり、楽器を使用したりすること**も理由の一つです。**感染防止対策**（換気や消毒、演技者同士の距離と間隔の確保、観覧席との距離の確保）と、**演技指導**（対面で言葉を発しない等）を徹底いたしますが、問合せ等がある場合には、教頭まで御連絡ください。

※これまでの教育活動の中でも未着用場面はありますが、全て指導の上で行っています。

□その3 演目や内容、予定時刻等を記載した「学習発表会プログラム（各家庭用）」は、お子様を通じて後日配付いたします。

□その4 教育活動の充実（評価・改善）のため、学校評議員の皆様、並びに、R4末までに転出した教職員の皆様に、来校案内を送付しています。

<参考事項>

令和4年度 原町区・小高区合同 小中学校音楽祭における演奏発表は、合奏・合唱にかかわらず、マスクの着用はありません。

第38回 芸能文化祭 における児童作品の出展について

●大甕地区芸能文化祭実行委員会主催による芸能文化祭が、令和元年度以来（3年ぶりに）開催されることになりました。※「大甕生涯学習センターだより（10月15日号）」を参照。

□スローガン “これから大甕で生きる”（前を向いて生きていこうという願いや意志が込められています。）

□期 日： 令和4年11月6日（日）9：00～12：00 ※ 規模縮小・時間短縮

□会 場： 大甕生涯学習センター

□内 容（1）芸能発表（生涯学習登録サークル、原町第三中学校吹奏楽部）
（2）作品展示（生涯学習登録サークル、生涯学習センター主催の教室・学級、大甕幼稚園児、大甕小学校児童、原町第三中学校生徒）

○ 展示期間は、11月11日（金）12：00までとなります。

○ 生涯学習センター開館時間は、9：00～17：00です。

※ 規模縮小・時間短縮のため、食堂やイベント等の実施は、今回は見送られます。

□作品出展（1）書写作品 … 全校児童数分

（2）図画工作作品 … 各学年1～2割程度の児童数分

※ 平面作品（絵画）か立体作品（工作）かは問わない。

□そ の 他： 令和元年度までには、相馬盆唄（5年生による太鼓・篠笛演奏）や相馬野馬追（ふるさとクラブ員による法螺貝演奏）を発表したこともありましたが、コロナ禍による活動の進捗状況もあり、令和4年度は参加を見送ることといたします。

作品出展は、地域学校協働活動（学校・家庭・地域の連携・協働した取組）における地域貢献の一つと考えていますので、是非、会場にて御覧ください。